

受 付 番 号

202403

許 可 番 号

大歯医倫 第 111338 号

研究課題名

人を対象とする研究における“倫理的配慮”の経験
—対象経験者と研究者による当事者視点に基づく調査—

研究責任者

北尾 良太

申 請 者

北尾 良太

研究終了日

2026 年 3 月 31 日

所 属

看護学部
基礎看護学領域

所 属

看護学部
基礎看護学領域

職 名

准教授

職 名

准教授

申請の概要

研究の倫理原則（特に「人格の尊重」）が、尊重される人々の側ではなく、研究者がどう尊重するか、という専門家側の視点によって成り立っているという意味への問い直しから、本研究では、「人を対象とする研究」における倫理的配慮が、研究参加者によってどのように経験されているのかをインタビューもしくはフィールド・ワークにより明らかにすることを目的とする。また、2018 年に実施された「臨床研究の研究対象者の経験に関する研究」（東京都立大学倫理審査委員会承認番号 18047、2021 年 3 月終了報告）の継続研究として、医学以外の学問領域や、「研究者経験者」にもインタビューやフィールドワークを実施し、研究倫理の専門家がうち立てた研究倫理原則や倫理規制が、実際の現場でどのように経験されているのか、その対象を拡大する。AI やビッグデータを用いたデータサイエンス系研究、地域全体で高齢者や障害者を支援するデザイン研究といった、学際的で新しいパラダイムを生み出しそうな人対象の研究が進んでおり、看護研究もその潮流に乗ろうとしている現在、これまで単に身体的侵襲のリスクとのバランスの考慮が中心だった医学系指針の枠組みから、情報通信やシームレスで多様な社会といった未知なる領域に踏み込もうとする研究にも対応する、新しい倫理的配慮の視点が必要であり、本研究はこれに貢献できる可能性がある。学問領域を超えかつ医療施設以外の、人とかかわる現場でも適用できる人対象研究の研究(者)に共通の、新たな倫理的配慮を構築することができると考える。